

平成 29 年度 KCOG 冬季 理事会・運営委員会 議事録

日時：平成 29 年 7 月 15 日（土）11:00-12:00

場所：O-DEC(オーデック) 会議室

大阪府中央区博労町 3-5-1 御堂筋グラントワービル 17 階

出席者（敬称略）：

【理事会】伊藤公彦、中出雅治^(欠)、平林正孝、井谷嘉男、山本 傑、本橋 卓、横井 崇
（定数 7 名、うち出席 6 名、委任状 1 通）

【運営委員会】伊藤公彦、井谷嘉男、田畑 務、平嶋泰之、荒川敦志、本橋 卓、
鏑本浩志、奈須家栄^(欠)、武隈宗孝^(欠)、堀 謙輔、清塚康彦^(欠)、山本 傑、横井 崇、
中出雅治^(欠)、平林正孝、福田康二^(欠)、福井基成、三尾直士^(欠)、中谷光一^(欠)
（定数 19 名、うち出席 12 名、委任状 5 通）

【理事会】

理事会単独で討議・決定する特段の議題はないため、運営委員会と合同で総合討議を行うこととした。

【理事会・運営委員会】（記載中の敬称略）

報告事項

1. 会計報告（サイエンススタッフより）

サイエンススタッフの清塚紀子より、資料に基づき平成 28 年度の事業活動計算書の報告がなされた。平成 28 年度の企業寄付金収入が 72 万円と厳しい状況であったが、第 13 回婦人科がん会議の当番世話人の田畑 務より準備金として支出していた 100 万円が返金され収入となったこと、会場費や総会・分科会への旅費交通費等の支出を抑えたことにより、最終の収支は 187,401 円の支出超過におさまり、平成 29 年度への繰越額が 13,678,804 円となったことが報告された。さらに、これに基づき平成 29 年度の活動予算書の内容の説明ならびに確認がなされた。

2. 会員・施設状況

昨年度の施設会員は 8 施設であった。今後も施設会員を増やすこと、個人会員からの徴収もれをなくす努力をすることが確認された。

3. 呼吸器・婦人科グループの活動状況について

各グループ代表より、平成 28 年の活動状況と平成 29 年の活動計画の報告が資料に基づきなされた。また、呼吸器グループ代表の横井 崇が本年 8 月より兵庫医大に異動することが報告されたが、代表はそのまま継続することが確認された。

4. 各種役員、委員会メンバーについて

現在のメンバーが、資料に基づき確認された。

協議事項

1. 各種役員、委員会メンバーについて

COI 管理委員に、新たに山本 傑、荒川敦志を加え、3 名体制とすることが承認された。併せて、KCOG の COI 管理指針（案）を討議し、承認した。対象者には本年 9 月末までを目処に昨年分の報告書を提出してもらうこと、来年以降は 5 月末までを目処に年 1 回報告書を提出してもらうこととした。

2. 臨床統計家の変更について

現在の佐藤弘樹（大分大学）から辞退の申し出があったことの報告がなされ、承認された。後任に下川元継（九州がんセンター）の紹介を受けているので、今後コンタクトをとってお願いすることとした。

3. データセンターについて

現在、KCOG はデータセンターを所有しておらず、これまでも数十例規模の Phase II study では PI が独自に解析することで対応してきた。しかし、今後は研究内容によっては外部のデータセンターを利用する必要性が増してくると考えられる。その際の受け皿候補として、京都府立大学の石川秀樹が大阪で設立している会社、臨床研究情報センター（TRI、神戸）、未来医療センター（大阪大学）、臨床試験データセンター（東北大）などが挙げられた。

4. 年報の作成について

これまで KCOG は年報を含め、記録集のようなものは作成してこなかった。KCOG の認知度を高め、企業からの寄付を得やすくするためにも、今回初めて年報を作成することが承認された。その作成にかかる費用の見積もり、企業広告募集案が大森麻由、本橋 卓から説明された。KCOG study の論文を転載した際の出版社の許可、費用などを含めてさらに内容を詰めて、できれば年内発刊を目指すこととした。

5. 賛助会員（企業、団体、個人）からの寄付について

厳しい現状であるが、今後も広く寄付金を募っていくこととなった。KCOG 全体としての活動に対する寄付、個別の研究に対する奨学金など多方面から活動資金の獲得を目指す努力を行う。

6. 財政安定化のために

収入確保のために、今後はさらに公的研究費の積極的取得、個人・団体・一般企業への寄

付依頼、会費徴収の徹底、広報活動を行っていくこととなった。

7. ホームページについて

KCOG のホームページは <http://www.kcog.net/> として、年間管理料は約 1 万円で円滑に管理されている。更新作業は三重大学の大森麻由が主体に行っている。アクセス数を増やし、KCOG の認知度を高めるために、ホームページ上で大森麻由がブログを始めることが提案され、承認された。

8. 平成 29 年度海外派遣事業について

平成 29 年度も従来と同様に、KCOG の研究に関する発表への補助は認める。それ以外の、知見を広めるための海外派遣の希望はなかった。

9. 平成 29 年度冬季総会日程について

平成 29 年度冬季総会は、2018 年 1 月 27 日（土）に O-DEC（オーデック）（大阪市中央区博労町 3-5-1 御堂筋グランタワービル 17 階）の会議室で行う予定とした。

10. その他

KCOG モニタリング手順書、監査手順書が承認され、今後の研究計画書にはこれらに従い、モニタリング、監査を行うことを明記することが承認された。

平成 29 年 7 月 17 日
議事録作成者 伊藤公彦